平成29年度 地域ケアプラザ事業計画書

1 施設名

横浜市西金沢地域ケアプラザ

2 事業計画

1 全事業共通

地域の現状と課題について

西金沢地域ケアプラザの担当エリアは、金沢自然動物園に隣接し自然環境に恵まれた場所です。山沿いに造成した宅地に 40 年程前から戸建ての住宅が建築され麓に長年住まわれている住民の方々と6つの町内会・自治会で構成された金沢区で高齢化率が最も高い地域です。住民の皆様からは、通院や買い物等が大変になりつつあるとの声があがっています。傾斜地に道路が走り家々をつなぐ生活道路も斜面が多く高齢化が進んだ地域の声としてケアプラザ職員が地域団体等の集まりに赴いた際に「ケアプラザの催しや事業に行くことができなくなった」「町内会館まで歩いてくるのもやっと」との声を聴く機会もあります。

前年度は、包括レベルの地域会議で「認知症(支援)に強い地域づくり」に向け地域の支援を担う方々、学校関係者、近隣商業施設、金沢警察署のご意見と釜利谷地区担当保健師・ケースワーカー、社会福祉協議会第1層生活支援コーディネーターの助言を基に地域の現状について意見交換ができました。ここから認知症への理解を様々な世代に推進する第一歩として中学生を対象に認知症サポーター養成講座を開催する事ができ、今年度も西金沢学園中学部・小学部の児童、生徒及び保護者に向けた認知症サポーター養成講座開催について計画をしています。西金沢学園と協働し福祉教育の一環としての継続的な取組とさせていただきます。

平成 29 年度は地域の様々な問題を解決する支援ネットワークを有効に活用する情報 収集の取組としてケアプラザ来館者にアンケートを定期的に実施します。また、身近 な場所で集うサロンづくりを民生委員児童委員・保健活動推進員等地域の力を借り立 ち上げます。「遠い」「坂道が大変」などの理由でケアプラザに来館されることが困難 になっているとのご意見が多い地区から計画的に立ち上げてまいります。

地域からいただいたご意見は生活支援・介護予防・ボランティア活動推進などの「支援ネットワークが充実した地域づくり」に生かすために生活支援体制整備事業・地域活動交流事業・地域包括支援事業と居宅支援事業・通所介護事業のケアプラザ全部門が共有し運営をいたします。

事業の運営は、年度計画を西金沢地域ケアプラザ運営協議会で確認・承認をいただいた上で実施致します。また、民生委員児童委員、保健活動推進員、ボランティア活動団体等との交流会で支援ネットワーク体制の強化にご協力を依頼し取り組んでまいります。

(1)相談(高齢者・こども・障害者分野等の情報提供)

- ・高齢者個別のご相談は、地域包括支援センター職員が対応させて頂いてますが、包括職員不在時には、他部署も対応できるよう、相談票利用の体制を整え、窓口対応 を行っていきます。
- ・子どもに関する相談は、地域交流を窓口とし、専門機関へつなげられるよう支援しまた、ケアプラザの事業につなげるよう努めます。(定期的に関係機関との連絡会開催)
- ・障がい分野の相談に関しましては、行政機関と連携し専門機関へつなげられるよう 支援します。(定期的に関係機関との連絡会開催)
- ・随時、情報ラウンジのチラシの整理を行い、新しい情報の提供に努めていきます。
- ・積極的に町内への出張、地域サロン訪問を行い、気軽にご相談いただけるようにします。

(2) 各事業の連携

- ・認知症対応 お元気サロン「かたつむりカフェ」5 職種連携で開催し、相談機能を 充実させていきます。
- ・お茶会「茶々やき」を 5 職種連携で開催し、地域の方に楽しんで頂くサロンを目指します。
- ・秋の芸術祭を5職種連携にて行います。
- ・移動サロン「おいで家」を地域活動・交流/生活支援体制整備事業との連携にて開催します。
- ・地域支え合い連絡会を 5 職種連携で行い、地域の課題から解決に向け取り組みます。
- ・各町内サロンへ地域活動・交流/生活支援/包括の職員で出向き、情報提供します。

(3) 職員体制・育成、公正・中立性の確保

- ・地域ケア施設管理マニュアルの基準に沿って地域交流事業、地域包括事業、生活体制整備事業の職員を確保します。
- ・人事異動や退職等により欠員になった場合には、できうる限り早期に人員を確保し事業の運営に支障をきたさないように取組みます。
- ・介護保険事業については、指定業者としての基準を遵守します。
- ・新人職員を対象として「思いやり行動研修」(接遇研修)を1週間行います。
- ・全職員を対象として「フォローアップ研修」(接遇研修)を行います。
- ・職員のスキルアップとやりがいを高めるため、内部研修会と外部講師研修会を計画 的に行います。
- ・外部講師研修会に参加した職員による「伝達研修報告会」を行います。
- ・住民、地域団体、事業者等に対し、公正中立な立場で業務を行います。
- ・相談対応の際は、相談者の意思を尊重し、事業所の一覧を提示し十分な説明を行い 複数の選択肢の中から選択していただくよう職員間のミーティングで確認します。

(4) 地域福祉保健のネットワーク構築

- ・地域関連団体との連携を図るため、定期的に子育て支援、障がい支援連絡会に参加 し、積極的に情報交換を行い地域のニーズを把握します。
- ・地域支え合い連絡会にて地域のネットワークの情報交換を行いネットワークの強化 に努めます。
- ・民生委員児童委員交流会を年4回、保健活動推進員交流会を年1回、定期的に開催 し情報交換を行いネットワーク強化に努めます。
- ・近隣大学と連携し、地域住民と学生の交流の場を提供します。
- ・行政、金沢区社会福祉協議会との定期的な会合に参加し、関係を構築します。
- ・横浜市立大学と関東学院大学にてボランティア講座を開催し、地域での活動の場を 提供し、交流を深めます。
- ・エリアのキャラバンメイト連絡会を行い認知症サポーター養成講座を開催しネット ワークを構築します。

(5)区行政との協働

- ・毎月、定例会を行い、情報交換・事業報告・ケースカンファレンスを行います。
- ・困難ケースや事業開催における問題などについては、随時相談し情報共有を図ります。
- ・一人暮らし高齢者「地域で見守り」推進事業を釜利谷地区民生委員児童委員協議会 と連携して取り組みます。
- ・金沢区福祉保健計画区域計画の「要支援への支援」「関係団体・機関との連携強化」 「人材発掘・育成」等に取り組みます。
- ・釜利谷地域支援チームとして地区別計画推進に取り組みます。

2 地域活動交流事業

(1)自主企画事業

・各対象向けに以下の事業を実施予定です。

高齢者向け・・社交ダンス教室(月2回)

子育て支援・・ジャンケンポン(月1回) ベビーマッサージ(年1回)

子育て講演会(不定期)

障がい支援・・サマーフレンド(年1回) 西金沢MOVE学習支援(月1回)

地域向け講演会(不定期) スマイルカフェ (不定期)

地域住民向け・みんなで楽しく歌いましょう(月1回) お茶会(月1回)

医療講演会(不定期) ヨガ教室(水曜日・土曜日)

大人の談話室(月1回) 秋の芸術祭(年1回) カラオケ広場(月1回)

水彩画教室(月2回) 書道教室(月2回)

お元気サロン「かたつむりカフェ」(不定期) 料理教室(不定期)

小学生・・・・夏休み工作教室(年2回) 認知症講演会(子ども向け)

その他・・・・貸館交流会(年1回) ボランティア交流会(年1回) 各種共催事業

ニーズに応えた新事業開催 (不定期)

(2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- ・福祉保健活動を促進する拠点として、貸館利用団体に地域福祉活動への参加を 勧奨し、施設内のボランティア活動や事業への参加を勧めます。
- ・デイサービス、交流サロンのイベントにて披露の場を提供します。
- 貸館交流会を年1回、開催し、他団体との交流を深め活動の場を広げます。
- ・交流/包括の自主事業は、貸館利用の低い、土曜や夜間、午後2に開催し 福祉保健活動団体が利用しやすい体制を整えます。

(3) ボランティアの育成及びコーディネート

- ・ボランティア交流会を開催し、ボランティア間での情報交換・交流を図る場を 提供します。
- ・広報誌、ホームページ、館内にて随時ボランティア募集を行います。また、ボランティア募集の詳しい内容を載せたチラシを事業開催後、配布し直接呼びかけるような工夫をします。
- ・近隣大学にてボランティア講座を開催し学生ボランティアの参加に繋げます。

(4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- ・子育て連絡会、障がい支援連絡会、コーディネーター連絡会等で開催事業の情報提供及び収集を行います。
- ・地域活動交流事業についてのアンケートや地域住民、福祉保健活動団体、町内会の各種活動へ参加するなど、様々な機会を通じてニーズや情報を把握し、事業展開に反映させます。
- ・広報誌「にしかぜ」への記載や各種事業開催のチラシを作成し、関係機関に配布 するとともに、各町内会館で開催しているサロン等へ出向き情報を提供します。

3 生活支援体制整備事業

(1)事業実施体制

- ・移動サロン「おいで家」(釜利谷地域ケアプラザと共催)釜利谷地域に新たな居場所 を発掘し開催していきます。
- ・認知症対応カフェお元気サロン「かたつむりカフェ」では、協力医、民生委員児童 委員、保健活動推進員さんと連携し開催していきます。(遠足として金沢動物園お花 見を計画)
- ・介護予防を目的とした体操や講演会を5職種連携し実施していきます。
- ・地域の公園を利用した事業を5職種連携し開催していきます。
- ・空き家、空き室提供者を発掘し活用できる体制づくりを目指します。
- ・各町内会自治会にあるクラブ活動の交流会を開催していきます。
- ・民生委員児童委員に協力をお願いし地域支え合いマップを 5 職種連携し取り組みます。

(2)地域アセスメント (ニーズ・資源の把握・分析)

- ・住民向けアンケートを実施していきます。
- ・地域アセスメントを課題別に分析し、解決に向けた話し合いの場をつくります。
- ・地域アセスメントで得た情報を分析し、インフォーマルな社会資源を増やしていく 事を目指します。
- ・担い手の発掘、育成に努めます。

(3) 連携・協議の場

- ・5職種連携で事業を開催していきます。(茶々やき・かたつむりカフェ)
- ・5職種連携し、地域のサロンへ出向き情報提供/収集を行います。
- ・ケアプラザエリアの民生委員児童委員交流会を年4回、保健活動推進員交流会を年 1回行い地域の課題について情報交換を行います。
- ・福祉保健活動団体との交流会に参加し情報交換します。
- ・NPO、民間企業と連携し地域向けの生活支援につながる情報提供の場をつくります。
- ・釜利谷地区のシニアクラブとの情報交換の場をつくりたいと思います。
- ・地域支え合い連絡会を開催し、地域課題の解決に向けた協議の場を作ります。

(4)より広域の地域課題の解決に向けた取組

- ・釜利谷地域のシニアクラブと連携をとり、エリアを超え参加が出来るサロンやクラブを増やす事に取り組みます。
- ・地域の空き家、空き室を利用した居場所づくりに取り組みます。
- ・地域で活動しているクラブやサークルの交流会開催を行います。
- ・NPO、民間企業などと連携し高齢者向けお役立ち情報を発信していきます。

4 地域包括支援センター運営事業

(1)総合相談支援業務

①地域におけるネットワークの構築

- ・釜利谷お役立ちマップを活用し、いつでも情報提供できるように致します。
- ・民生委員児童委員交流会、保健活動推進員との交流会を通して、ネットワーク構築 を行い、地域課題解決に向けた取組や地域支えあいマップ作成に取り組みます。
- ・町内の会合等へ出張し、地域住民へ各種制度、時事情報等の情報発信及び地域の課 題解決に向けた情報収集を行います。
- ・近隣の医療機関、サービス事業所を訪問し、顔の見える関係を築いていきます。

②実態把握

- ・地域サロンを定期訪問させていただき地域のニーズを把握していきます。
- ・事業開催時や各町内の集まりに出張させていただき、住民のニーズの聞き取りを行っていきます。
- ・エリア内の独居・高齢者世帯を定期訪問し、状況把握に努めます。
- ・居宅介護支援事業所訪問を行い、ケアマネジャーより情報収集・共有、連携支援を 行っていきます。
- ・生活支援体制整備事業、地域活動・交流と協働し、担当エリアのニーズや地域資源 の情報収集を行います。

③総合相談支援

- ・窓口相談、電話相談のみならず、ケアプラザへご来所時や町内への出張時、また事業後等、積極的に住民に声かけを行い、状況把握や個別相談に繋げてまいります。
- ・定期訪問ファイルの更新を随時行い、継続的に関わりの必要な方の状況確認、支援 へのサポートを行います。
- ・週1回、新規相談や問題ケースを共有するカンファレンスを行い、包括職員間で連携して支援内容の検討を行います。
- ・相談内容に応じて、釜利谷地域お役立ちマップの活用やケアプラザの事業の案内等 の情報提供を行います。

(2)権利擁護業務

①成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

- ・法律専門家を招き、講習会・個別相談会などを開催し、成年後見制度の周知活動を 行っていきます。
- ・親族申立支援の際は、手続きに関して適切にアドバイスできるよう努めます。
- ・詐欺被害防止のチラシを作成し、地域住民へ被害防止啓発活動に努めます。

②高齢者虐待への対応

- ・虐待の疑いがみられた場合は、速やかに情報収集し、関係機関、行政に報告、情報 共有し連携して支援を行っていきます。
- ・介護者同士が交流し、気持ちを共有できる場となるよう、「介護者の集い」を定期的 に開催していきます。

③認知症

- ・地域内の小・中学校で認知症サポーター養成講座を開催し、認知症の普及啓発活動 に取り組みます。
- ・認知症を正しく理解できるよう、地域住民向けに講座を開催していきます。
- ・生活支援体制整備事業、地域活動・交流と共催し、地域の軽度認知障害の方や認知 症の方が気軽に来られるカフェを開催します。

(3)包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

①地域住民、関係機関等との連携推進支援

- ・町内への出張講座で、地域住民に対し介護保険制度やその他福祉サービス、ケアマネジャーの役割などについて、周知活動をしていきます。
- ケアマネジャーと民生委員や関係機関との情報交換会を年4回、開催していきます。
- ・パーキンソン病の患者とその家族を対象に、年2回、交流会を開催(釜利谷地域ケアプラザと共催)し、ケアマネジャーにも情報提供を行っていきます。

②医療・介護の連携推進支援

- ・金沢区内他の地域包括支援センターと協力し、医療従事関係者との情報交換会など を開催し、連携強化を図っていきます。また医療相談員との連絡会を企画・開催し、 相談業務が円滑に行えるようなシステムを継続して検討していきます。
- ・見直しを行った医療との連携シートの活用を勧めていきます。

③ケアマネジャー支援

- ・定期的に居宅介護支援事業所訪問を行い、ケアマネジャーからの相談や経過報告を 受け、情報共有や情報提供に努めます。
- ・金沢区内他の地域包括支援センターと協働し、地域のケアマネジャー向け研修の企画、開催を行っていきます。
- ・新任ケアマネジャーへの個別相談支援を行います。
- ・ケアマネジャーからの支援困難ケースの相談に関係機関と連携して対応していきます。

(4) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

- ・個別の地域ケア会議、包括レベルの地域ケア会議を開催し、多職種の視点を交えて 検討することで、関係職種の連携促進に努めます。
- ・地域ケア会議で明らかになったニーズに対して、関係機関と連携して対応していき ます。
- (5)介護予防ケアマネジメント(指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援

事業)

介護予防ケアマネジメント(指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業)

- ・住み慣れた家で自分らしく生活していけるよう適切にアセスメントを行い、状態が それ以上悪化しないようインフォーマルサービスを含めたケアマネジメントを行い ます。
- ・ご利用者のこうなりたい、したいという意欲を大切にし、「維持・解決すべき課題」 の解決を図り、楽しみや生きがいのある生活を過ごせるケアマネジメントを行いま す。
- ・委託しているケアマネジャーに地域のインフォーマルサービスの情報を提供してい きます。

(6)一般介護予防事業

一般介護予防事業

- ・自分のスタイルにあった健康づくりに取り組んでいけるよう、地域内の体力測定開催を支援、また健康講座・講演会等を開催していきます。
- ・地域活動・交流、生活支援体制整備事業との共催で開催している地域住民向けのお 茶会で介護予防や認知症予防の体操を行います。
- ・地域で介護予防の自主グループとして活動しているグループの活動継続のための支援を行います。

その他

- ・「地域支え合いマップ」を民生委員児童委員の担当地区毎に協力をお願いし5職種連携の下作成に取り組みます。
- ・ 5 職種連携による認知症理解推進の為の活動を実施
 - → 認知症対応カフェ開催お元気サロン「かたつむりカフェ」
 - → 認知症サポーター養成講座開催(地域向け・小中学校向け)
- ・身近な場所で集うサロンづくりの計画
 - → 6月13日 第1号のサロンとして北谷に立ち上げる (月1回開催)
- ・地域支え合い連絡会を地域で支援活動されている方をメンバーに追加し、地域支援 の充実を図りネットワークの強化します。
- ・今後の災害に備え、ネットワークとの連携強化します

(行政・区社協・災害ボランティアネットワーク等)

・釜利谷お役立ちマップの活用の幅を広げていき、地域支え合い連絡会で得た情報を 更新していきます。

施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

- ・「年間保守管理計画」にて実施⇒民間業者に委託 総合巡視点検・消防設備点検・電気設備点検・エレベーター点検・自動ドア点検 定期清掃・日常清掃・緑地保全(除草 芝刈り 樹木剪定 害虫駆除等)
- ・施設管理者点検実施⇒総括表・点検入力表シート提出
- ・H29 年度に法人で施設改善システム構築。施設設備の故障・修繕箇所等を点検し改善計画を立て施設使用の安全と設備長寿命化に取り組む。(巡回点検 5 回/年) ※廃棄・修繕については区役所に協議書を提出し承認を得て行います。

イ 効率的な運営への取組について

- ・社会福祉法人の理念の基に効率的な運営を行います。法人本部と経理・労務等の事務処理の役割分担を行うと共にケアプラザ5部門が連携・協働で業務に取り組みます。
- ・各担当部署会議で業務マニュアルの作成や見直し改定に取り組み効率的な業務改善 を推進します。
- ・「職場意識調査」(1回/年)で抽出された職員の意見を業務改善に反映し、適切且つ 効率的な運営を致します。

ウ 苦情受付体制について

- ・お客さまからのご指摘は苦情処理委員会で対応を協議し職員に周知します。部署毎に改善策を検討し苦情処理委員会に「ミス・クレーム・事故報告書」を提出します。
- ・苦情解決に向け適切な体制を整え組織的に再発防止に取り組み、検証・改善・見直しができる職場環境を作ります。
- ・お客さまアンケート(1回/年)を行いご意見・ご要望の原因調査を苦情処理委員会が行い改善策を提示します。また、窓口にアンケートはがき、情報コーナーにご意見箱を常置しています。全てのご意見・ご要望に対し苦情処理委員会で討議した上で回答文を掲示します。

エ 緊急時(防犯・防災・その他)の体制及び対応について

防犯 : 閉館時は警備会社に業務委託を継続します。

開館時は職員が点検チェックリストを用いて見守りを行います。

施設設置の防犯カメラ作動で事故発生の発見・防犯に努めます。

防災 : 防災委員会が災害時の備蓄・消火器・懐中電灯・ヘルメット等の備品点検を

定期的に実施します。(1回/月)

避難マニュアル・特別避難場所マニュアルにて施設内研修を行い職員が手順に沿った行動ができるように確認を行います。(4回/年)

マニュアルの変更は防災委員会で検討し施設会議で改定を承認後、施設内に

周知します。(2回/年)

その他:避難訓練実施(4月・9月)

災害自己チェック表にて災害時対応能力を強化します。(1回/月)

利用時の転倒等事故で受診、救急搬送の対応を行った場合は市、区への報告

を遵守し必ず事故報告書を提出します。

オ 事故防止への取組について

・事故防止委員会で車輛(自転車含む)・介護事故発生有無の確認と想定される事故 の未然防止策について協議し委員会から発信します。

・送迎・運転業務(自転車含む)についての研修を行います。

研修担当者:6月 ⇒ケアプラザ安全運転管理者

: 12 月⇒金沢警察署

- ・車輛は法令に定められた点検を遵守。自転車は事故防止委員会が定期(1回/3ヵ月) に点検し車輌の不具合による事故発生を防ぎます。
- ・介護事故未然防止に活用する業務マニュアルは、業務に適切に生かされているかを確認し不備を発見した場合は部署全体会議で見直します。(1回/月)
- ・安全な運転・介護業務について朝礼時に職員で唱和し確認します。
- ※安全運転管理者講習受講
- ※感染症予防委員会の研修実施(2回/年)⇒感染予防対策・汚物処理法実践
- ※「ヒヤリ・ハット・改善提案書」「ミス・クレーム・事故報告書」活用推進 クレーム=事故の認識を徹底していきます。

カ 個人情報保護の体制及び取組について

・職員研修計画を立案する際、4月に個人情報保護に関する研修を必ず行う事を定めています。(H29年度は4月26日実施予定)

研修では横浜市個人情報条例の遵守と個人情報の漏洩防止の為、郵送・FAX送信・連絡帳返却等、個人が特定できるものの取り扱いは二人体制で行う決まりが守られているか確認をします。横浜市から発信の個人情報保護に関するメール等は職員に迅速に周知することを徹底します。

- ・「個人情報保護に関する基本方針」「個人情報の利用目的」を法人で定め情報ラウンジに「個人情報の取り扱いについてのご説明」と共に常時掲示しています。 なお「個人情報の取り扱い」については、定期発行する広報誌に職員研修を行っていることを明記、限られた目的以外に使用しないことを明記しています。
- ・閉館時は、パソコン、個人ファイル、貸館・ボランティア登録簿等をキャビネット に鍵を掛け保管しています。
- ・広報誌等の個人情報については、予め書面または口頭で了承いただき記載します。

キ 情報公開への取組について

法人のホームページやケアプラザパンフレット・広報誌、事業チラシ等でケアプラザ業務や各種事業を地域に知っていただき気軽にご来所していただけるように努めています。

事業報告・事業計画・決算報告・就業規則の開示の請求をいただいた場合、迅速に対応できるように窓口横の棚にファイルを常置されていることを職員に周知しています。また、広報誌に常時閲覧できる旨を記載します。

ク 人権啓発への取組について

- ・入職時研修として 5 日間の接遇研修を法人で行いお客さまに礼節と人権に留意した対応ができる職員教育をしています。入職後も「思いやりフォローアップ研修」に職員が参加する環境を作り人権擁護の啓発を行います。
- ・身体拘束委員会が身体拘束(排除の取り組み)についての研修を行い、身体拘束チェックシートを作成し毎月全体会議で職員が自己チェックを試み「適切な支援提供」に自信がないと評価した場面について話し合い他職員の助言で改善します。
- ・窓口業務・広報誌作成等業務において差別用語使用の有無を確認すると共に様々な 個人情報の取り扱いについての知識・意識を持つ行動の啓発をしていきます。

ケ 環境等への配慮及び取組について

- ・横浜市のゴミゼロルート回収参加施設として、ゴミゼロ推進委員会が中心となって ゴミの削減やリサイクル資源の分別実施について情報発信し資源の有効利用に取 り組みます。
- ・年間を通じ施設内の換気や採光、照明等に配慮しながら節電に取り組み、貸館ご利用者さまにも空調・冷暖房の設定温度と照明機器の節電への協力を呼びかけます。 「ごみの持ち帰り」の協力を依頼します。
- ・安心・安全な施設環境を保つ為に法人本部の職員が設備の不良、機械の故障、施設内の汚れ等の状態が放置されたままになっていないかを巡回しチェックします。 不適切と判断された箇所について改善に向け取り組みます。
- ・妥協のない清潔さを維持するために整理整頓を徹底し、汚れ、不潔を一切排除する 取り組みを施設全体で行います。

介護保険事業

● 指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

≪職員体制≫

管理者1名

保健師又は看護師(管理者兼務) 1名 主任ケアマネジャー 1名 社会福祉士 1名

≪目標≫

お客様が住み慣れた家で、自立した生活を送ることができるよう、インフォーマル サービスも含めた総合的なケアマネジメントを行います。

≪実費負担≫

●なし

≪その他≫

お客様の意思を尊重し、十分な説明と情報提供を行い、公正な支援を行います。 関係機関、地域の保健・医療・福祉サービス団体と連携し、総合的なサービス提供 に努めます。

≪利用者目標≫

4 月	5 月	6 月	7 月	8月	9月
95	95	95	96	96	96
10 月	11 月	12 月	1月	2 月	3 月
97	97	97	98	98	98

● 居宅介護支援事業

≪職員体制≫

・介護支援専門員を増員し介護支援専門員5名体制 (常勤兼務1名・常勤専従3名・非常勤専従1名)

≪目標≫

- ・個々の介護支援専門員の専門知識を高め、医療依存度の高いケースや複合型の課題 を抱えるケース等へ対応できる能力を高めていきます。
 - (法人内、グループ内合わせて年間4回以上の勉強会の開催。)
- ・地域ケア会議等を通じて地域との関わりを深め、インフォーマル支援の充実を目指します。

≪実費負担≫

・なし

≪その他≫

- 主任介護支援専門員を配置し特定事業所加算を算定
- ・所属の主任介護支援専門員が横浜市社会福祉協議会高齢福祉部会の介護支援専門員研究会の役員を務め横浜市内の老人福祉施設の介護支援専門員や役職員を対象に研修会を主催。平成29年度は年間7回の研修を開催予定。

≪利用者目標≫

4 月	5 月	6 月	7 月	8月	9月
1 3 0	1 3 3	1 3 5	1 3 8	1 4 0	1 4 3
10 月	11 月	12 月	1月	2 月	3月
1 4 5	1 4 8	150	153	155	158

● 通所介護・認知症対応型通所介護

≪提供するサービス内容≫

- ●送迎、入浴、食事(昼食・おやつ)、レクリエーション
- ●個別機能訓練
- ●延長サービス

≪実費負担≫

● 1割負担分

(要介護4)1,048円 ●認知症加算

●食費負担 790円

●入浴 53 円/1 回

(要介護1) 674円 ●個別機能訓練加算(Ⅱ)60円/1回

(要介護2) 796円 ●サービス提供体制加算(Ⅰ) ロ 13 円/1 回

(要介護3) 921円 ●中重度者ケア体制加算 49円/1回

65 円/1 回

(要介護5)1,174円 ●延長サービス加算

●介護職員処遇体制加算 (I)

≪事業実施日数≫ 週 7 日

≪提供時間≫ 9:30~16:40

≪職員体制≫

介護保険の指定基準にて勤務者を配置

専従0名・兼務3名 相談員 介護職員 専従0名・兼務19名 看護師 専従0名・兼務4名 機能訓練指導員 専従 0 名・兼務 4 名

≪目標≫

- ・新しい試みとして毎月 26 日を午後入浴が行える日として、普段入浴されない方も 入って頂ける機会を作ります。
- ・デイサービス独自の芸術祭(仮称)を実施。その為に部会(芸術部・合唱部)を 構築します。

≪その他≫

・延長サービスは 20 時 30 分まで対応可能。

≪利用者目標(延べ人数)≫

4 月	5月	6 月	7月	8月	9月
1,124	1,170	1,147	1,188	1,230	1,187
10 月	11 月	12 月	1月	2 月	3 月
1,221	1,224	1,174	1,130	1,133	1,237

● 介護予防通所介護・第1号通所事業・介護予防認知症対応型通所介護

≪提供するサービス内容≫

●送迎、入浴、食事(昼食・おやつ)、レクリエーション

≪実費負担≫

● 1割負担分

(事業対象者)
 (要支援1)
 (要支援2)
 (要支援2)
 3,621 円
 食費負担
 710 円

≪事業実施日数≫ 週 7 日

≪提供時間≫ 10:00~15:00

≪職員体制≫

通所介護に準ずる

≪目標≫

第一号通所事業としての機能を果たしサービス提供します。

≪その他≫

地域包括支援センターやケアマネジャーとの連携を図り、迅速に受け入れます。

≪利用者目標(契約者数)≫

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9月
10	10	10	11	11	11
10 月	11 月	12 月	1月	2 月	3 月
12	12	12	13	13	13

収入の部 (税込、単位:円)

						(1)00-21 1 12 1 1 2)
科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
110	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	נייטוס
指定管理料	14,744,000		14,744,000		14,744,000	横浜市より (施設使用料相当額を除く)
利用料金収入	0	0	0		0	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 収入	6,548,000		6,548,000		6,548,000	
自主事業収入	0	0	0	0	0	
雑入	4,205,500	0	4,205,500	0	4,205,500	
サービス区分間繰入収入	4,205,500		4,205,500		4,205,500	
自動販売機手数料	0	0	0	0	0	
駐車場利用料収入	0	0	0	0	0	
その他(施設使用料相当額)	0		0			第3期の指定管理施設のみ
その他(法人負担分)	0	0	0	0	0	第3期の指定管理施設のみ
収入合計	25,497,500	0	25,497,500	0	25,497,500	

当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	D/U-7.3
12,842,500	0	12,842,500	0	12,842,500	
7,885,295		7,885,295	0	7,885,295	
1,297,092		1,297,092	0	1,297,092	
3,377,577		3,377,577	0	3,377,577	
231,166		231,166	0	231,166	
51,370		51,370	0	51,370	
0		0	0	0	
0		0	0	0	
3.428.000	0	3.428.000	0	3.428.000	
				,	
_					
,	0			·	
-					
-	0			-	
0		0		0	
116,000		116,000		116,000	
12,000		12,000	0	12,000	
0		0	0	0	
228,000		228,000	0	228,000	
36,000		36,000	0	36,000	
0		0	0	0	
1.354.000		1.354.000	0	1.354.000	拠点区分間繰入金支出、福利厚生費、職員被服費 等
	0		0		
				,	
	0				
	. 0				
		-		_	
	U		U		
649,000		649,000			
0		0			
114,000		114,000	0	114,000	
659,000	0	659,000	0	659,000	
379,000		379,000	0	379,000	
48,000		48,000	0	48,000	
74.000		74.000	0	74.000	
0	0	0	0	0	
0		0		0	
0		0	0	0	
			-		
			0		
0	0	0	0	0	
25,497,500	0	25,497,500	0	25,497,500	
	(A) 12,842,500 7,885,295 1,297,092 3,377,577 231,166 51,370 0 0 3,428,000 0 704,688 35,000 0 516,000 12,000 12,000 12,000 3,180,000 0 1,354,000 0 0 1,354,000 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	(A) (B) 12,842,500 0 7,885,295 1,297,092 3,377,577 231,166 51,370 0 0 3,428,000 0 704,688 35,000 0 516,000 0 0 426,312 0 116,000 12,000 0 228,000 36,000 0 1,354,000 3,180,000 0 0 0,00 0 0,000 0 0,000 0 0,000 0 0,000 0 0,000 0 0 0,000 0 0 0,000 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	(A) (B) (C=A+B) 12,842,500 7,885,295 1,297,092 3,377,577 231,166 51,370 0 0 0 0 3,428,000 0 3,428,000 0 0 3,428,000 0 0 0 0 3,428,000 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	(A) (B) (C=A+B) (D) 12,842,500 0 12,842,500 0 7,885,295 7,885,295 0 1,297,092 1,297,092 0 3,377,577 3,377,577 0 231,166 231,166 0 51,370 51,370 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 3,428,000 0 3,428,000 0 704,688 704,688 0 35,000 35,000 0 0 0 0 0 0 0 516,000 516,000 0 0 0 0 0 0 0 426,312 426,312 0 0 0 0 0 0 116,000 116,000 0 12,000 12,000 0 228,000 228,000 0 3,380,000 0 3,480,000 0 0 0 0 0 0 0 0 13,54,000 1,354,000 0 3,180,000 0 3,180,000 0 3,180,000 0 3,180,000 0 4,067,000 0 4,067,000 0 955,000 9558,000 0 22,200,000 2,200,000 0 649,000 0 0 0 0 114,000 114,000 0 1,354,000 0 1,354,000 0 3,180,000 0 3,160,000 0 3,180,000 0 3,160,000 0 4,067,000 0 4,067,000 0 955,000 952,000 0 3379,000 0 32,000 0 33,79,000 0 0 0 114,000 114,000 0 114,000 114,000 0 5558,000 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 126,000 0 0 0 0 126,000 0 0 0 0 126,000 0 0 0 0 126,000 0 0 0 0 0 126,000 0 0 0 0 0 126,000 0 0 0 0 0 0 126,000 0 0 0 0 0 0 126,000 0 0 0 0 0 0 126,000 0 0 0 0 0 0 0 126,000 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	(A) (B) (C=A+B) (D) (C-D) 12,842,500 0 12,842,500 0 12,842,500 7,885,295 7,885,295 0 7,885,295 1,297,092 1,297,092 0 1,297,092 3,377,577 3,377,577 0 3,377,577 231,166 231,166 0 231,166 51,370 51,370 0 51,370 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 3,428,000 0 3,428,000 0 3,428,000 704,688 704,688 0 704,688 0 704,688 35,000 35,000 0 35,000 0 35,000 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

収入の部 (税込、単位:円)

日本日 0 神田子 7月20日 10日 10日 10日 10日 10日 10日 10日 10日 10日 1	収入の部						(优込、単位:円)
RECORD (1985)	拟日	0	補正額	予算現額	決算額	差引	
解説で変形 (名称) 2.24-01.00	1 1 1		(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	
日本学校 1789 # 10	指定管理料 (包括)	23 421 000	(B)		(2)		横浜市より
중기원에 (박하수당)							
日本語画学院大 0 0 0 0 0 0 0 0 0							
日本語の Parameter Paramete		5,789,000					
日本学校							
PATA						0	
日本語画	自主事業収入		0	0	0	0	
国際政策の関係	雑入	5,571,000	0	5,571,000	0	5,571,000	
国際政策の対象性	印刷代			0		0	
2-08 ()		0	0	0	0		
2-00월 (Y	
大学の位 ()		-	U	-	U	-	
接入所書		5,571,000					
新田				-			
計画	収入合計	34,932,000	0	34,932,000	0	34,932,000	
(A) (B) (C-A-PD (D) (C-D)	支出の部						
(A) (B) (C=A+B) (D) (C=A+B) (D) (C=D) (£N 🖂	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	= 2400
	14H	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	武明
### 10,147,410	人件書						
12-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0			J				
### 7.796.738							
部から所有 137.491 137.491 137.491 137.491 237.4							
制数性の対象を表現 1344,446 274,446 274,446 1344,445 1,344,445							
日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日							
中の世		274,246		274,246		274,246	
野藤	退職給付引当金繰入額	1,344,245		1,344,245		1,344,245	
野藤	その他	0		0		0	
新校園			0	-	0	_	
海科技術							
会論部、27 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0						,	
図の別は本質							
虚性質 (安月和区が接種類 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0							
		0		0		0	
	通信費	324,000		324,000		324,000	
接近形の受益的	使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
日本の他		0	-	0	-	0	
田島田東京				0		-	
図書類入育 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 75,000 186,000 36,000 36,000 36,000 36,000 36,000 36,000 36,000 36,000 36,000 36,000 0 <td< td=""><td></td><td>-</td><td></td><td>70.400</td><td></td><td></td><td></td></td<>		-		70.400			
施設部電音子保験							
開発子部終費 38,000 36,000 36,000 36,000 36,000 1				-			
照込子設料 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	施設賠償責任保険	76,000		76,000		76,000	
リース科 学校報 0 <td< td=""><td>職員等研修費</td><td>36,000</td><td></td><td>36,000</td><td></td><td>36,000</td><td></td></td<>	職員等研修費	36,000		36,000		36,000	
リース科 学校報 0 <td< td=""><td>振込手数料</td><td>0</td><td></td><td>0</td><td></td><td>0</td><td></td></td<>	振込手数料	0		0		0	
宇政門		0		0		0	
型地域の方度							
〒文庫						0	
接力性		-		-		0	地上区八组织 1 人士山 短利原东弗 聯島地田弗 然
協力度							
介養が事業 151,000 151,000 0 151,000 自主事業費 309,000 309,000 0 309,000 自主事業費 0 0 0 0 0 建築物・建築設備点検 0 0 0 0 0 光熱水費 1,082,000 0 1,082,000 0 1,082,000 ガス料金 243,000 243,000 243,000 243,000 水道料金 586,000 586,000 586,000 586,000 海海費 173,000 0 0 0 砂桶保養費 0 0 0 0 0 砂桶保養費 175,000 0 175,000 0 175,000 空期衛生設備保守 101,000 101,000 0 101,000 湖市設備保守 13,000 13,000 0 13,000 東空規保保守 20,000 20,000 8,000 8,000 基本規作保全費 0 0 0 0 0 大心理 0 0 0 0 0 東京財務院 0 0 0 0 0 東京財務院 0 0 0 0 0 東京財務院 0 0 0 0 0 <			0				
生記支援体制整備事業費 309,000 309,000 0 308,000 0 1,000 0 0 0 0 0 0 0 0 0	協力医	630,000		630,000	0	630,000	
自主事業 (加定国等利元州の自主事業)	介護予防事業	151,000		151,000	0	151,000	
自主事業 (加定国等利元州の自主事業)	生活支援体制整備事業費	309.000		309.000	0	309.000	
自主事業費							
登理度		,	0			·	
建築物・建築設備点検 0 0 0 0 光熱水質 1,082,000 0 1,082,000 253,000 電気料金 253,000 253,000 243,000 ガス料金 243,000 243,000 243,000 水道科金 586,000 586,000 586,000 清掃費 173,000 0 173,000 修補費 0 0 0 0 機械管備費 30,000 30,000 30,000 30,000 20,000 30,000 30,000 30,000 175,000 空間伸生設備保守 101,000 110,000 175,000 175,000 電気影備保守 13,000 13,000 13,000 13,000 電気影師保守 1,000 20,000 20,000 8,000 基準場所保守 8,000 8,000 8,000 基準機能保全費 0 0 0 0 その他 148,000 148,000 0 148,000 大が登 0 0 0 0 事業所税 0 0 0 0 事務経費 0 0 </td <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>							
光熱水質 1,082,000 0 1,082,000 0 1,082,000 電気料金 253,000 253,000 253,000 243,000 水道科金 586,000 586,000 586,000 清掃費 173,000 0 173,000 0 173,000 修繕費 0 <td></td> <td></td> <td>U</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td>			U				
電気料金							
ガス料金 243,000 243,000 243,000 水道料金 586,000			0		0		
水道料金 586,000 586,000 586,000 万3,000 万3,000 773,000 773,000 773,000 773,000 773,000 773,000 773,000 773,000 773,000 773,000 773,000 773,000 775,000		253,000		253,000		253,000	
水道料金 586,000 586,000 586,000 万3,000 万3,000 773,000 773,000 773,000 773,000 773,000 773,000 773,000 773,000 773,000 773,000 773,000 773,000 775,000	ガス料金	243,000		243,000		243,000	
清掃費							
修繕費				,	n		
機械警備費 30,000 30,000 30,000 設備保全費 175,000 0 175,000 室調衛生設備保守 101,000 101,000 101,000 消防設備保守 13,000 13,000 0 電気設備保守 20,000 20,000 0 20,000 書虫駆除清掃保守 8,000 8,000 0 0 社事場設備保全費 0 0 0 0 その他保全費 33,000 33,000 33,000 共益費 0 0 0 0 その他 148,000 148,000 0 0 公租公課 0 0 0 0 事業所稅 0 0 0 0 市銀稅 0 0 0 0 その他() 0 0 0 0 事務経費(計算根拠を説明欄に記載) 0 0 0 0 本部分 0 0 0 0 支出合計 34,932,000 0 34,932,000 0							
設備保全費							
空調衛生設備保守 101,000 101,000 0 101,000 消防設備保守 13,000 13,000 0 13,000 電気設備保守 20,000 20,000 0 20,000 書史駆除清掃保守 8,000 8,000 0 8,000 駐車場設備保全費 0 0 0 0 0 その他 148,000 33,000 33,000 0 33,000 大社費 0 0 0 0 0 0 その他 148,000 148,000 0 148,000 0 148,000 公租公課 0 <td< td=""><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></td<>							
消防設備保守			0				
電気設備保守 20,000 20,000 0 20,000							
害虫駆除清掃保守 8,000 8,000 0 8,000 駐車場設備保全費 0 0 0 0 その他保全費 33,000 33,000 0 33,000 共益費 0 0 0 0 その他 148,000 148,000 0 148,000 公租公課 0 0 0 0 事業所稅 0 0 0 0 消費稅 0 0 0 0 日紙稅 0 0 0 0 その他() 0 0 0 0 事務経費 (計算根拠を説明欄に記載) 0 0 0 0 当該施設分 0 0 0 0 三一ズ対応費 0 0 34,932,000 0 34,932,000	消防設備保守	13,000		13,000	0	13,000	
害虫駆除清掃保守 8,000 8,000 0 8,000 駐車場設備保全費 0 0 0 0 その他保全費 33,000 33,000 0 33,000 共益費 0 0 0 0 その他 148,000 148,000 0 148,000 公租公課 0 0 0 0 事業所稅 0 0 0 0 消費稅 0 0 0 0 日紙稅 0 0 0 0 その他() 0 0 0 0 事務経費 (計算根拠を説明欄に記載) 0 0 0 0 当該施設分 0 0 0 0 三一ズ対応費 0 0 34,932,000 0 34,932,000	電気設備保守	20,000		20,000	0	20,000	
駐車場設備保全費 0 0 0 0 その他保全費 33,000 33,000 0 33,000 共益費 0 0 0 0 その他 148,000 148,000 0 148,000 公租公課 0 0 0 0 事業所稅 0 0 0 0 印紙稅 0 0 0 0 その他() 0 0 0 0 事務経費(計算根拠を説明欄に記載) 0 0 0 0 当該施設分 0 0 0 0 支出合計 34,932,000 0 34,932,000 0 34,932,000	害虫駆除清掃保守	8.000			0		
その他保全費 33,000 33,000 0 33,000 0 33,000 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 148,000 0 148,000 0 148,000 0 <t< td=""><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></t<>							
共益費 0 0 0 0 0 その他 148,000 148,000 0 148,000 公租公課 0 0 0 0 事業所税 0 0 0 0 印紙稅 0 0 0 0 その他() 0 0 0 0 事務経費(計算根拠を説明欄に記載) 0 0 0 0 0 当該施設分 0 0 0 0 0 0 支出合計 34,932,000 0 34,932,000 0 34,932,000 0 34,932,000							
その他 148,000 148,000 0 148,000 公租公課 0 0 0 0 事業所税 0 0 0 消費税 0 0 0 巨紙税 0 0 0 その他() 0 0 0 事務経費(計算根拠を説明欄に記載) 0 0 0 0 当該施設分 0 0 0 0 二一ズ対応費 0 0 34,932,000 0 34,932,000 支出合計 34,932,000 0 34,932,000 0 34,932,000							
公租公課 0 0 0 0 事業所税 0 0 0 野紙税 0 0 0 その他() 0 0 0 事務経費(計算根拠を説明欄に記載) 0 0 0 0 本部分 0 0 0 0 当該施設分 0 0 0 0 二一ズ対応費 0 0 34,932,000 0 支出合計 34,932,000 0 34,932,000 0							
事業所税 0 0 消費税 0 0 巨紙税 0 0 その他() 0 0 事務経費(計算根拠を説明欄に記載) 0 0 0 本部分 0 0 0 0 当該施設分 0 0 0 0 二一ズ対応費 0 0 34,932,000 0 34,932,000	その他	148,000		148,000	0	148,000	
事業所税 0 0 消費税 0 0 巨紙税 0 0 その他() 0 0 事務経費(計算根拠を説明欄に記載) 0 0 0 本部分 0 0 0 0 当該施設分 0 0 0 0 二一ズ対応費 0 0 34,932,000 0 34,932,000	公租公課	0	0	0	0	0	
消費税 0 0 印紙税 0 0 その他() 0 0 事務経費(計算根拠を説明欄に記載) 0 0 0 本部分 0 0 0 0 当該施設分 0 0 0 0 二一ズ対応費 0 0 34,932,000 0 34,932,000 支出合計 34,932,000 0 34,932,000 0 34,932,000				0			
印紙税 0 0 その他() 0 0 事務経費(計算根拠を説明欄に記載) 0 0 0 本部分 0 0 0 0 当該施設分 0 0 0 0 二一ズ対応費 0 0 34,932,000 0 34,932,000 支出合計 34,932,000 0 34,932,000 0 34,932,000							
その他() 0 0 事務経費 (計算根拠を説明欄に記載) 0 0 0 0 本部分 0 0 0 0 当該施設分 0 0 0 0 二一ズ対応費 0 0 34,932,000 0 34,932,000 支出合計 34,932,000 0 34,932,000 0 34,932,000							
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載) 0 0 0 0 0 本部分 0 0 0 0 0 当該施設分 0 0 0 0 二一ズ対応費 0 0 34,932,000 0 34,932,000 支出合計 34,932,000 0 34,932,000 0 34,932,000				0		0	
本部分 0 0 0 0 0 当該施設分 0 0 0 0 二一ズ対応費 0 0 0 支出合計 34,932,000 0 34,932,000 0	その他(0		0	
本部分 0 0 0 0 0 当該施設分 0 0 0 0 二一ズ対応費 0 0 0 支出合計 34,932,000 0 34,932,000 0	事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	
当該施設分 0 0 0 0 二一ズ対応費 0 0 0 支出合計 34,932,000 0 34,932,000							
二一ズ対応費 0 0 支出合計 34,932,000 0 34,932,000			-		-	-	
支出合計 34,932,000 0 34,932,000 0 34,932,000		0	0		0	-	
		04.005.55		-			
<u> </u>							
	差引	0	0	0	0	0	

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
お茶会	<目的>地域住民の方を対象に、誰もが気軽に立ち寄ることができる交流の場づくり、また、福祉保健活動団体のイベント披露の場の提供を目的とします。 <内容>お茶・お菓子をいただきながらイベントを楽しみます。また、最初の30分間介護予防体操等を行います。	毎月第2木曜日 年11回(8月休み)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大人の談話室	<目的>地域の団塊世代の定年退職者が楽しく生きがいをもって生活できるように支援することを目的とします。 <内容>地域の団塊世代の定年退職者が培った知識や雑学、趣味などをスピーカーとして講演します。参加者との質疑応答も気軽にできる談話室です。	毎月第1土曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
	<目的>フラワーアレンジメントを通して地域住民の交流を図ることを目的とします。 <内容> 講師指導による、季節に合った花を活けます。個人の個性を最大限に伸ばして頂ける教室となっています。	毎月第2水曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育て支援 「ジャンケンポ ン」	<目的> 未就園児の親子を対象に情報交換の場の提供を目的とし、 子育て中の孤立化を防ぎます。 〈内容〉 遊具を置いたフリースペースで自由に遊んで頂くと共に、 見守りボランティアさんの協力の中、お母さんたちの交 流・情報交換・リラックスできる場の提供します。毎回遊 具の片づけをお子さんと一緒にした後、本や紙芝居の読み 聞かせや手遊びを行います。	毎月第3火曜日 年12回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
	<目的>地域の誰もが気軽に立ち寄ることのできる、交流の場・連帯感を高め、人間関係作りを目的とします。 <内容> 講師指導の下、発声練習をはじめ、あらゆるジャンルの歌を歌います。感情を込めた歌い方など、丁寧な指導が特徴です。	毎月第4月曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
西金沢MOVE	<目的> 発達障がい児者の小中学校生を対象とした放課後の学習支援を行います。 <内容> 発達障がいをもつ小中学校生を対象に、講師がマンツーマンで学習支援を行います。学習の合間にゲームやレクリエーションを楽しみ、おやつ作りや工作を通して、コミュニケーションを学びます。	毎月第1土曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ヨガ教室 (水・土曜日)	<目的> 仕事を持っている方や育児中お母さんでも参加できる様、 土曜日夜間と貸館利用率の低い水曜日の夕方に開催し、健 康維持とストレス解消を目的とします。 <内容> 講師指導による、初心者でも気軽に参加できる教室です。	毎月第1・3水曜日 毎月第2・4土曜日 年24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
カラオケ広場	<目的>地域住民の誰もが気軽に参加でき、住民同士の交流の場となることを目的とします。 <内容> 誰もが楽しく歌う場を提供し、カラオケを楽しみます。	毎月第4金曜日 年12回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
水彩画教室	<目的> 参加者同士の絵を通じた交流の場を目的とします。 〈内容〉 講師指導による水彩画教室。技法に関する説明を交え、講師の方に添削して頂くことも可能です。1年の終わりには、今までに描いた作品を持ち寄り品評会をします。	毎月第2・4土曜日 年24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
書道教室	<目的> 参加者同士の交流の場と精神統一、集中力を高めることを目的とします。 <内容> 講師指導による書道教室として、講師の用意した手本字を参加者に配布し、それを見ながら書を楽しんで頂きます。 講師に朱筆にて添削して頂いたり、漢字の豆知識なども教えて頂いたりすることもあります。	毎月第1・3月曜日 年24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
くるま椅子貸出	退院時、ちょっとした外出、通院など、短期間に車いすを必要とする方へ無料貸し出しを行います。	随時 1回2週間

事業名	目的・内容	実施時期・回数
図書貸出	散歩のついでにふらっと立ち寄れるよう1階入り口にある情報ラウンジに図書コーナーの本棚を設置しており貸出を行っています。地域の方からの寄付も多く人気シリーズも揃っています。	随時 1回2週間

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
夏休み工作教室	<目的>地域の小学生を対象に夏休みの余暇支援を目的とします。 <内容> 地域のボランティア団体に依頼し工作教室を開催します。	年 1 回 8月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
医療講演会	<目的>地域住民を対象とした、地域医療機関の先生による講演会です。地域住民の健康への意識向上を目的とします。 <内容> 地域ニーズに合った講演会を開催します。	年3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
貸館交流会	<目的> 西金沢地域ケアプラザに貸館登録されている団体との交流 を図り意見交換を行うことにより良い貸館運営へと繋げま す。 <内容> 年末に交流会参加者全員で貸館等の大掃除を行い、その後 交流会を行います。	年1回 12月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
にしかな芸術祭	<目的>地域で活動されている趣味の団体やイベントボランティアの発表、地域住民の方同士の交流の場を提供する事を目的とします。 <内容> 福祉保健活動団体によるイベント披露、障がい施設の菓子パン販売、フリーマーケット、健康ブース、ボランティアによる団子汁の提供を行い、水彩画教室、書道教室の作品の展示を行います。	年1回 10月

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
サマーフレンド	<目的> 小学生・中学生を対象とし障がい児者余暇支援として夏休みの1日を楽しく過ごしていただくことを目的とします。 <内容> 金沢区他ケアプラザと合同で行い、レクリエーション、カレー作りなどを楽しみます。	年2回 7・8月開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ベビーマッサージ	<目的> 歩行前の赤ちゃんと保護者を対象とし参加者の交流を図ります。 <内容> 講師による、ホホバオイルを使用したベビーマッサージを 実施します。	年1回 3月開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア交 流会	<目的> 西金沢地域ケアプラザで活動しているボランティアさまに 日頃の感謝をお伝えし、ボランティアさま同士、またボランティアさまと職員との関係性の構築を図ります。 <内容> 職員も参加し、活動頂いているボランティアさまに感謝を 込めた交流会を開催します。	年1回 3月開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
社交ダンス	<目的>地域住民の方を対象とし、健康維持を目的とします。今までにない事業であり、ダンスを通して姿勢・歩き方の改善や精神の安定も図ります。 <内容> 講師の方により、初歩的なステップや立ち位置から、丁寧にご指導頂き、初心者の方でも安心して参加できる内容となっています。	毎月第1・3金曜日 年24回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
料理教室	<目的>地域住民の方を対象とし、地域住民の交流の場として、世界各国の料理を作ることを目的とします。 <内容> 毎回、講師の方をお招きし、違う国の料理を紹介します。	年3回不定期

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域ニーズに合わせた新事業	<目的>地域のニーズに応えた事業を開催する事を目的とします。 <内容> 事業参加者に定期的にアンケートを行い、要望の多い事業 を開催致します。	年3回不定期

事業名	目的・内容	実施時期・回数
各関係事業との 共催事業	<目的>地域向け・子育て・高齢者・障がい者を対象とした事業を開催する事を目的とします。 <内容> 各関係機関と共催し地域のニーズに合った事業を開催します。	年6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
支え合い連絡会	<目的> 誰もが住み慣れた地域で安心して自立した生活を続けられるようケアプラザを事務局とし話合いの場の提供を目的とします。 <内容> エリアの代表の構成委員と共に地域の課題解決に向けて話し合います。	年3回 6月 9月 2月

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
	<目的> エリア関係なく移動しながらサロンを開催し、参加者の幅 を広げることを目的とします。	
移動サロン「おいで家」	<内容> 釜利谷ケアプラザの地域交流コーディネーター、生活支援 コーディネーターと連携し、借りられる場所に出向きサロ ン開催となります。	年6回 不定期

事業名	目的・内容	実施時期・回数
お元気サロン 「かたつむりカ フェ」	<目的> 認知症の方も安心して暮らせる地域づくりを目的とします。 <内容> 認知症の方も安心して参加できるカフェ、専門職も配置し 気軽に相談できる体制を作っています。また、昼食として ボランティアさんによる手作りのカレーを振舞い食後は、 全員で認知症予防の体操を行います。	年12回 毎月第4木曜日

/ P 的 \	=	事業名	目的・内容	実施時期・回数
マー・	スマ	イルカフェ	す。 <内容>	

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
介護者の集い	ご家庭で介護をしているご家族の方々を対象に、介護の知識・技術などの情報提供、また、介護者同士の交流により、ストレス緩和につなげられる場を提供します。 介護に関する勉強会、リラックスできるアロマや施設見学、茶話会を予定しています。	偶数月第4水曜日 (全6回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
やまゆり会 (パーキンソン 病交流会)	パーキンソン病患者とそのご家族を対象に、病気や介護の知識・技術などの情報提供や、情報交換を通して、患者同士、ご家族同士が地域で支えあえる場とします。 釜利谷地域包括支援センターと共催事業です。 喉越しの良い食事の簡単な作り方や体験談を語り合う 交流会を予定しています。	年2回 (5月・11月)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ケアマネジャー 支援事業	高齢者が抱える様々な問題を共有し、解決のための検討を行い、ケアマネジャー、地域の福祉保健関係者等と顔の見える関係作りを行います。ケアマネジャー向け勉強会、事例検討会、医師会との情報交換会を予定しています。	不定期開催 (年4回以上)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
包括的・継続的 ケアマネジメン ト支援事業	地域の医療保健福祉関係者とネットワーク作り、連携を図るための研修会や情報交換会を開催します。 地域住民向け講話にて、インフォーマルサービス、介護保険制度、ケアマネジャーの役割などの情報提供を行います。また民生委員との交流会なども予定しています。	民生委員交流会 年4回 他、不定期開催

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
権利擁護に関わる事業	日常生活の中で役立てていただくために、詐欺被害防止や権利擁護に関わる講座・相談会を開催し、制度の周知や啓発活動を行います。 法律専門職による、成年後見制度講座や個別相談会の開催などを予定しています。	不定期開催 (年2回以上)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
認知症予防・普 及啓発に関わる 事業	認知症への理解と予防への取組支援のため、認知症予防に 関連した講座や講演会を開催します。 生活支援体制整備事業、地域活動・交流と共催し、認知症 カフェを開催します。 町内での出張講座や、認知症サポーター養成講座の開催を 予定しています。	不定期開催 (年3回以上)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
保健活動推進員交流会	地域活動・交流、生活支援体制整備事業と共催で、担当エリア内の保健活動推進員と情報交換会を開催し、地域住民の健康への取組のきっかけとなる活動を共に、協力して取り組んでいきます。	不定期開催(年2回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数

	①募集対象		自 :	 主 事 第	**************************************	 算 額			
事業名	②募集人数	40 VZ #	収入		支出				
	③一人当たり参加費	総経費	指定管理料	参加費	講師謝金	金材料費	その他		
	地域住民		777.		講師謝金・材料費・その他合わせて				
お茶会	各40人	110,000	22,000	88,000			110,000		
	200円								
	地域住民				講師謝金	·材料費·その	他合わせて		
大人の談話室	各30人	21,000	18,000	3,000			21,000		
	100円(12月のみ)								
	地域住民				講師謝金	·材料費·その	他合わせて		
フラワーアレンジメント教室	各35人	432,000	47,000	385,000			432,000		
	材料費実費								
	乳幼児				講師謝金	材料費・その	他合わせて		
子育て支援「ジャンケンポン」	各15人	60,000	60,000	0			60,000		
	なし								
	地域住民	156,000	57,000		講師謝金	材料費・その	他合わせて		
みんなで楽しく歌いましょ う	各30人			99,000			156,000		
	300円								
	発達障がい児	82,000	67,600		講師謝金・材料費・その他合わせて				
西金沢MOVE	各6人			14,400			82,000		
	200円								
	地域住民				講師謝金	·材料費·その	他合わせて		
ヨガ教室(土曜日)	各20人	168,000	24,000	144,000			168,000		
	半年 3,600円								
	地域住民				講師謝金	•材料費•その	他合わせて		
ヨガ教室(水曜日)	各20人	168,000	24,000	144,000			168,000		
	半年 3,600円								
	地域住民				講師謝金	•材料費•その	他合わせて		
カラオケ広場	各10人	12,000	0	12,000			12,000		
	100円								
	地域住民				講師謝金	・材料費・その	他合わせて		
水彩画教室	各15人	180,000	90,000	90,000			180,000		
	半年 3,000円								
	地域住民				講師謝金	・材料費・その	他合わせて		
書道教室	各15人	180,000	72,000	108,000			180,000		
	半年 3,600円								
	地域住民				講師謝金	・材料費・その	他合わせて		
くるま椅子貸出	30人	0	0	0			0		
	なし								

事業ごとに別紙に記載してください。

	①募集対象		 自	 主 事	 業	**************************************	 算	 額	
事業名	②募集人数	νν ν υ μι	ww.## 収入		支出				
	③一人当たり参加費	総経費	指定管理料	参加費	5	講師謝	金	材料費	その他
	地域住民		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,					料費・その	•
図書貸出	30人	0	0		0				0
	なし								
	小学生					講師謝金	金•村	料費・その	也合わせて
夏休み工作教室	各30人	20,000	2,000	18,0	00				20,000
	600円								
医療講演会	地域住民	12,000				講師謝:	金•杉	料費・その	也合わせて
	各30人		12,000		0				12,000
	なし								
	貸館登録団体					講師謝	金•杉	料費・その何	也合わせて
貸館交流会	60人	20,000	20,000		0				20,000
	なし								
	地域住民		200,000			講師謝金・材料費・その他合わせて			
にしかな芸術祭	300人	200,000			0				200,000
	なし								
	障がい児	20,000	10,000	10,00	0,000	講師謝	金•杉	料費・その	也合わせて
サマーフレンド	10人								20,000
	1,000円								
	1歳未満		0	10,00		講師謝	金•杉	料費・その	也合わせて
ベビーマッサージ	20組	10,000			00	0			10,000
	500円								
	ボランティア登録者					講師謝	金•杉	料費・その	也合わせて
ボランティア交流会	各60人	40,000	40,000						40,000
	なし								
	地域住民				請	講師謝	金•杉	料費・その	也合わせて
社交ダンス	各10人	276,000	204,000	72,0	000				276,000
	300円								
.l. 1 = 77 ±41 = ±-	地域住民					講師謝	金•杉	料費・その作	也合わせて
料理教室	各10人	60,000	42,000	180	000				60,000
	600円								
	地域住民					講師謝	金•村	∤料費・そのイ	也合わせて
地域ニーズに合わせた新事業	各30人	30,000	3,000	270	000				30,000
	300円						_		
友田広士楽しる リルナッツ	地域住民					講師謝金	金•杉	†料費・その↑ │	
各関係事業との共催事業	各60人	25,000	25,000		0				25,000
	なし								

事業ごとに別紙に記載してください。

	①募集対象			主	事	業	予	算	 額	
事業名	②募集人数	ѡѴӣ҅	収入				支出			
	③一人当たり参加費	総経費	指定管理料	Ž	参加費		講師謝	金	材料費	その他
	構成委員								料費・その作	
支え合い連絡会	各20人	15,000	15,000		(0				15,000
	なし									
	地域住民						講師謝金	金•村	料費・その作	也合わせて
移動サロン 「おいで家」	各30人	36,000	18,000		18,000	0				36,000
	100円									
	地域住民						講師謝金	金•村	料費・その何	也合わせて
お元気サロン「かたつむりカフェ」	各20人	120,000	48,000		72,000	0				120,000
	300円									
	障がい児者・保護者						講師謝金	金•杉	料費・その何	也合わせて
スマイルカフェ	各10人	20,000	2,000		18,000	0				20,000
	300円									
						1				
			<u> </u>							

事業ごとに別紙に記載してください。

	①募集対象		 自	主	事 業	**************************************	 算	 額	
事業名	②募集人数			 .入		<u> </u>		支出	
	③一人当たり参加費	総経費	指定管理料	参	加費	講師護	11全	材料費	その他
	①介護をしている	方	1月人日本17	<i>''</i>	<u> </u>			オ料費・その他	
介護者の集い	②規定なし	40,000	40,000		0		<u></u> 1.		40,000
	③なし	10,000	10,000		Ū				10,000
	①患者と家族					講師謝	金•柞	オ料費・その他	也合わせて
やまゆり会	②規定なし	30,000	30,000		0				30,000
(パーキンソン病交流会)	③なし	,	,						,
	①CM、事業者、均	也域住民				講師謝	金•柞	オ料費・その他	也合わせて
ケアマネジャー支援事業	②規定なし	40,000	40,000		0				40,000
	③なし		·						
	①CM、事業者、均	也域住民				講師謝	金•柞	オ料費∙その低	也合わせて
包括的•継続的	②規定なし	40,000	40,000		0				40,000
ケアマネジメント事業	③なし								
	①地域住民・その)他				講師謝	金•柞	オ料費・その他	也合わせて
権利擁護に関わる事業	②規定なし	30,000	30,000		0				30,000
	③なし								
	①地域住民・その	他				講師謝	金•柞	オ料費・その他	也合わせて
認知症予防・普及啓発に	②なし	60,000	60,000		0				60,000
関わる事業	③なし								
	①保活、その他					講師謝	金•柞	オ料費・その他	也合わせて
保健活動推進員	②エリア内保活	5,000	5,000		0				5,000
交流会	③なし								

事業ごとに別紙に記載してください。